

◆ 2月1日～3月18日は「サイバーセキュリティ月間」です ◆

● フィッシングメールについて

フィッシングとは、実在するサービスや企業をかたり ID やパスワードなどの情報を盗んだり、マルウェアに感染させたりする手口です。

電子メールや SMS の URL から偽サイト（フィッシングサイト）に誘導し、そこで個人情報を入力させる手口が一般的に使われています。

フィッシングメールやフィッシングサイトは非常に精巧に作られており、本物のメールやサイトと見分けがつかないことが多く、判別は困難です。

【 対策 】

- メッセージに記載された URL をクリックしない
- 事業者からの連絡は公式アプリやブックマークした公式ページから確認する
- パソコン OS やソフト、アプリのアップデートを行う

● 偽サイト・詐欺サイトについて

インターネットショッピングにおいて「代金を支払ったが商品が届かない」「別の商品が届いた」など、偽サイトや詐欺サイトによる相談も多く寄せられています。

これらの相談は「商品名で検索をかけた結果、偽サイトや詐欺サイトにたどり着いた」というケースが多くみられます。返金名目の詐欺にも注意してください。

【 対策 】

- 価格の安さや入手困難な商品に惑わされず、信頼できるお店を利用する。
- 会社名やサイト名などを検索し、正規サイトが別に存在しないか確認する
- 検索エンジンから直接ショッピングサイトに移動するのではなく、正規サイトの URL からショッピングサイトに移動する

● アカウントの乗っ取りや、なりすましについて

SNS には個人情報が多く載せられており非常に大切なものなので、アカウントが乗っ取られることがないように、ID やパスワードなどの取扱いには気を付けましょう。

【 対策 】

- 個人情報を安易に教えない（「認証コードを教えて」は詐欺と思ひましょう）」
- ID やパスワードの使い回しはやめましょう
- 2段階認証など、更なるセキュリティ対策をしましょう
また著名人を装ったなりすましアカウントも増えています

【 対策 】

- 著名人や会ったことがない人からの DM は疑う
- 「投資テクニックを教えます」「無料」などの文言があれば疑う
- 十分な説明がないままグループチャットに誘われたら疑う



サイバー防犯通信

身近なセキュリティのポイント
などを分かりやすくまとめてます
ご活用ください↓↓↓

